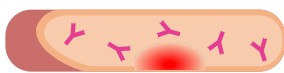


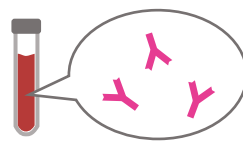
# 不妊症・不育症でお悩みの方へ 新しい検査法のご案内

## β2GPIネオセルフ抗体検査

不妊症・不育症の治療を補助する新しい検査法です



β2GPIネオセルフ抗体は  
血管の炎症を引き起こすことで  
不妊症・不育症の原因となり得ます

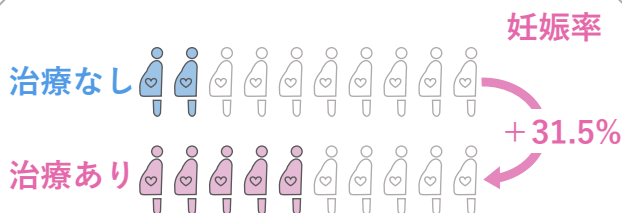


採血した血液から  
β2GPIネオセルフ抗体を  
検出します

検査陽性の方は適切な治療を受けていただくことで  
妊娠率・生児獲得率が改善する可能性があります

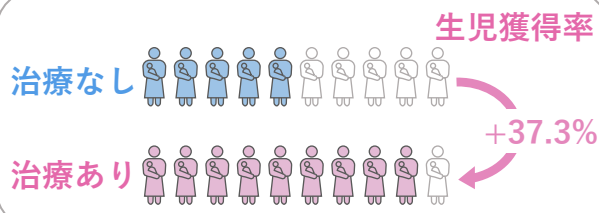
反復着床不全の方  
子宮内膜症に罹患している不妊症の方

約30%の方が検査陽性



不育症の方

約20%の方が検査陽性



出典：第67回生殖医学会総会「不妊症における抗β2GPI/HLA-DR抗体（ネオセルフ抗体）の意義について」を加工して作成  
第4回日本不育症学会総会「ネオセルフ抗体陽性不育症患者に対する治療法の検討」を加工して作成

### 検査を受けていただくには

採血が必要です、まずは担当医師にご相談ください

研究段階の検査ですので、受検後に必ず担当医師と方針をご相談ください

## β2GPIネオセルフ抗体検査 よくあるご質問

Q 検査の対象者は？

A 一例として下記の方が主な検査対象者として考えられます

- ・不妊症の方（特に反復着床不全、子宮内膜症）
- ・不育症の方（反復流産、習慣流産）
- ・血栓症の方

上記以外にも検査が有効な可能性があります、担当医師にご相談ください

Q 検査結果はいつわかる？

A 採血から結果判定まで2週間～1ヶ月程度です

詳細は担当医師にお問い合わせください

Q 検査陽性の場合の治療情報は？

A 血流障害や血栓予防の目的で、低用量アスピリン療法やヘパリン療法を実施することにより生児獲得率が上昇したという研究結果が出ています

治療の詳細については担当医師にお問い合わせください

### お問い合わせ先

神戸ARTクリニック

電話：078-261-3500



*Kobe ART Clinic*

神戸ARTクリニック

### 検査詳細情報



詳しくはこちら